

地域情報化アドバイザー四国会議【自治体×アドバイザー 地域DX共創フォーラム】を開催

- ・ 四国総合通信局は、四国情報通信懇談会との共催により、令和7年11月13日（木）、オンライン形式（配信会場：四国総合通信局 会議室）で「地域情報化アドバイザー四国会議『自治体×アドバイザー 地域DX共創フォーラム』」を開催しました。
- ・ 本会議では、四国管内を活動基盤とする地域情報化アドバイザーの現状や課題の報告、制度の活用事例やテレワークの事例紹介を行い、四国だけでなく全国の自治体や企業等から約77名が参加しました。

開催概要

- 【日 時】 令和7年11月13日（木） 13:30～17:00
【方 法】 オンライン（Microsoft Teams）形式で開催
配信会場：四国総合通信局 会議室
【主催等】 主催：四国総合通信局
共催：四国情報通信懇談会



＜アドバイザー四国会議 配信会場の様子＞



＜中川アドバイザー（左上）、新谷アドバイザー（右上）＞
＜星野アドバイザー（左下）、由比アドバイザー（右下）＞

プログラム

【第1部】

アドバイザーとつながる！地域DXの未来を学ぶ交流会

- アドバイザー自己紹介、活動内容紹介
- アドバイザー制度を活用した自治体による事例報告
 - ・ 高知県土木部技術管理課様
 - ・ 高知県三原村様
 - ・ 東みよし町立昼間小学校様

【第2部】

アドバイザーと考える！「これからのテレワーク」

～テレワークで働き方が変わる。地域が動き出す。～

- テレワークの支援や推進についてのご案内（香川労働局様、四国総通）
- テレワーク事例紹介
 - ・ (株)シティネット様
- パネルディスカッション
 - ① テレワークの現在地と未来像
 - ② テレワーク×自治体DX＝働き方の再設計
 - ③ 地方×テレワーク＝人材流動化が描く“新しい地域戦略”



＜坂本アドバイザー＞



＜福本アドバイザー（左）＞
＜古屋アドバイザー（右）＞



＜崎山アドバイザー（左）＞
＜岡本アドバイザー（右）＞

参加者からの感想

- ◆ 自治体によるアドバイザー制度活用事例が大変参考になった。
- ◆ 行政ではテレワークの導入自体が目的化しがちだが、業務を効率化するためのツールとして活用する視点が重要だと感じた。
- ◆ テレワークに対するアドバイザーの考え方の違いが参考になり、メリット・デメリットを見極めながら推進したいと思った。

四国総合通信局は、今後も講演会等の開催を通じて、ICTに関する最新情報を提供する機会を作って参ります。

お問合せ先：情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061